

新発田市歯科保健計画（第 5 次）

概要版

（期間 令和 7 年度～令和 10 年度）

市民一人ひとりが歯と口腔の健康づくりに取り組み、「オールしばた」で支え合い、誰もが生涯健康で豊かな生活を送る「健康長寿のまち しばた」をめざす

基本目標

- 誰もが、自分の口からおいしく食事ができる
- 誰もが、口のはたらきを保ち、会話を楽しめる

基本方針

- （1）歯と口腔の健康づくりの推進
- （2）いきいきと暮らし続けるための口腔機能の維持・向上
- （3）歯と口腔の健康づくりを推進するための環境整備

重点取組事項：歯周疾患の予防、オーラルフレイルの予防

ライフステージごとの目指す姿

乳幼児期	小中学校期	青年期・壮年期・高齢期	障がい者（児） 要介護者
健全な口腔を育むための基礎づくりをする。	健康な口腔を育むための習慣づくりをする。	健康な口腔を維持するために歯の喪失や口腔機能低下の予防に取り組む。	個々に応じた口腔ケアを確立し、健康な口腔を保つ。
歯科に関する正しい知識と良い習慣が身につく。			

計画の指標と目標値（重点取組に関する指標を抜粋）

評価指標	現状値 (R5)	目標値 (R10)
14 歳児（中学 3 年生）で歯肉の状態が要精検および要観察の者の割合	16.3%	16%以下
デンタルフロスを使用している 14 歳児（中学 3 年生）の割合	32.6%	30%以上
妊婦歯科健診を受診した者の割合	65.2%	66%以上
成人歯科健診を受診した者の割合	23.7%	25%以上
過去 1 年間に歯科健診を受けた者の割合	62.2%	65%以上
40 歳で進行した歯周炎を有する者の割合	51.4%	50%以下
60 歳で 24 本以上歯がある人の割合	91.5%	95%以上
80 歳で 20 本以上歯がある人の割合	65.9%	60%以上
歯科健診を受けている人の割合（要支援、要介護認定者）	28.6%	30%以上
毎日歯みがきをする人の割合（要支援、要介護認定者）	72.8%	75%以上